

女性部ニュース

「春の視察研修会開催」

野辺山支所女性部営農部 高見澤 明美

野辺山女性部では、営農部主催で管内または管外の視察を年に1回行なっています。

今年、5月20日にJA全農長野の野菜種苗センターに行きました。駒ヶ根スマートインターを降りて15分ほどの所にある種苗センターは、周りを田んぼに囲まれたのどかな所でした。

ここでは葉菜、果菜などの苗を受注生産しているということですが、特に果菜の接ぎ木苗の生産が多いそうです。きゅうりの接ぎ木苗は、穂木のきゅうりだけでなく、台木のかぼちゃも根を切って接

ぎ木し、あとで発根させる「断根挿し接ぎ木」という方法で作っているそうです。

接ぎ木ロボットを使って次々と作られていく接ぎ木苗は、セルトレーに並べられ養生室へ。温度、湿度、光など厳重に管理され、5日間で若い根がしっかり出ていました。接ぎ木苗は値段が高いので今まで使ったことがなかったのですが、連作障害や病害虫に強く、長い間収穫ができるとのことで、なすなど途中で枯らすことが多々ある私の家庭菜園にも取り入れてみようと思いました。

昼食は、地元のお母さんたちが作る郷土料理が人気のナチュラルバイキングレストラン菜々ちゃん。さつそく駒ヶ根名物ソースかつや五平餅など数々並べられている料理やデザートを、自分のお腹に合わせてお皿に盛っておいしくいただきました。

当日は天気も良く、絶好の農作業日和に後ろ髪を引かれつつ、久しぶりに会った女性部の人たちと楽しいおしゃべりをしながら、楽しいひと時を過ごすことができました。最後に、みはらしファームの直売所に寄って、甘いイチゴをお土産に帰路につきました。

